

研究課題名	当院での心臓手術後早期 high PEEP 抜管症例の検討
実施責任者	所属・職名：心臓血管外科 部長 氏名：桑原 史明
研究の概要	<p>心臓大血管手術後の患者様は、手術後に手術室ではなく、集中治療室に移送して、しばらく人工呼吸管理を行った後に人工呼吸器を離脱するのがほとんどです。その人工呼吸管理期間の人工呼吸器の設定をどのようにすべきかは、まだ定まった方法はないのが現状で、各施設で人工呼吸器の設定方法は異なっています。</p> <p>本研究では人工呼吸器の吸気圧を高めにしたまま (high PEEP) 人工呼吸器を離脱するのがよいのか、それとも徐々に吸気圧を下げてから人工呼吸器を離脱するのがよいのかを、当院の術後経過をカルテからデータを用いて検討したいと思います。</p>
実施の期間	西暦 2014年 1月 1日より 西暦 2018年 7月 31日まで
研究対象	上記期間中に当院で心臓手術および胸部大動脈手術をうけられた患者様で、術後 24 時間以内に人工呼吸器を離脱した患者様が対象となります。